

健康な子ども

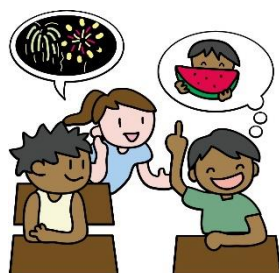
まじめな子ども

思いやりのある子ども

五小だより

第7号

令和7年9月1日
青梅市立第五小学校
校長 松井 良



「なんとかなる」

長い44日間の夏休みが明け、今日から2学期がスタートしました。夏休み中に体験したことを熱心に話す児童は、みな生き生きと笑顔で、まさに Well-being な状態にあるように見えました。夏休み中に経験したことが、児童の幸福感につながったようです。

経験は何よりの学びの機会であり、体験に勝る学びはないと言っても過言ではありません。経験値が自信の高まりに比例していくというのも頷けることでしょう。よく、「成功体験によって自信が高まる」と聞きます。「できた」「分かった」という成功体験が自信につながるとするのは、理屈として分かりやすいのですが、実は「なんとかなった」という感覚の方が自信をつかむには重要だそうです。

前号に引き続き、本校で進めている研究テーマである Well-being の実現に向けた四因子について書きます。三つめの因子は、「なんとかなる（前向きと楽観）」の因子です。そこには、「楽観性（私はものごとが思いどおりにいくと思う）」、「気持ちの切り替え（私は学校や仕事での失敗や不安な感情もあまり引きずらない）」、「積極的な他者関係（私は他者との近い関係を維持することができる）」、「自己受容（自分は人生で多くのことを達成してきた）」という要素が含まれます。

多様な選択肢がある場合、「常に最良の選択を追求する人」と「そこそこで満足する人」では、後者の方が幸福感が高い傾向があるそうです。同じように、「あらゆる情報を仕入れ細かく吟味する人」と「ある程度のことが満たされれば、およそそれでよしとする人」では前者の方が鬱傾向が高く、後者の方が幸福感が高い傾向になるそうです。

学校教育の中で、「やらなくてもなんとかなる」という考え方には賛成できませんが、ある程度努力をした中で、「あとはなるようになる」と納得させることも大切な教えとなります。「失敗の可能性がある以上、挑戦しない」という子よりも、「失敗はあるかもしれないけれど、少しでもできそうなら挑戦しよう」と考えて行動できる子に育てたいと思うのは自然なことです。仮に完璧にできなかったとしても、「失敗な部分もあったけれど、なんとかなった」という経験が前向きな気持ちでものごとに取り組んでいく原動力となっていきます。まさに「なんとかなる」という発想で幸福感が高まるという事例です。

Mrs. Green apple の楽曲「ケセラセラ」が、一昨年のレコード大賞に選ばれました。「ケセラセラ」とはスペイン語の「Que sera,sera」を音写した言葉で、直訳すると「何か来るものなら来るがいい」、未来の結果について過度に心配せず、現在の状況を受け入れるという意味合いをもつそうです。こうした考え方を社会全体が欲した結果、この楽曲が流行していったのかもしれないと考えれば、本校のみならず、こうした楽観的な生き方で幸せになりたいという社会の要請まで感じてしまいます。本校の児童が、「ケセラセラ」と前向きに多くのことに取り組むことができたなら、更に幸福感の高揚につながっていくのでしょうか。

令和7年度 9月の行事予定

授業日数 20日

日	曜日	行 事	授業時数(下校時刻)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	始業式 下校指導始 B時程(AM) 命の週間 (Yell Week) 始	B④	B④	B④	B④	B④	B④
2	火	給食始 身体計測始	5	5	5	5	5	5
3	水	ステップアップクラス 避難訓練⑤ 下校指導終	4	4	5	5	5	5
4	木	安全指導⑤	5	5	5	6	6	6
5	金	命の週間 (Yell Week) 終	5	5	6	6	6	6
6	土							
7	日							
8	月	全校朝会 委員会活動⑤	5	5	5	5	5委	5委
9	火	音楽鑑賞教室 (学校音楽巡回公演)【全学年】	5	5	6	6	6	6
10	水	ステップアップクラス 研究授業 (5年)	4	4	4	4	5	4
11	木	元気チェックカード配布	5	5	5	6	6	6
12	金	わかずぎ理解授業(2年)	5	5	6	6	6	6
13	土							
14	日							
15	月	敬老の日						
16	火	わかずぎ指導開始(火G) クラブ活動⑤	5	5	5	5ク	5ク	5ク
17	水	ステップアップクラス 元気チェックカード回収	4	4	5	5	5	5
18	木	たてわり活動	5	5	5	6	6	6
19	金	わかずぎ指導開始(金G)	5	5	6	6	6	6
20	土	B時程 道徳授業地区公開講座(全:AM)	B④	B④	B④	B④	B④	B④
21	日							
22	月	振替休業日						
23	火	秋分の日						
24	水	ステップアップクラス 研究授業 (1年)	5	4	4	4	4	4
25	木	ICT活動③(低)	5	5	5	6	6	6
26	金	巡回心理士(10:00~17:00)	5	5	6	6	6	6
27	土							
28	日							
29	月	クラブ活動⑥	5	5	5	5ク	5ク	5ク
30	火	B時程 移動教室前健診(日光)	B5	B5	B6	B6	B6	B6

最終下校時刻

④	12:25
4	13:35
5	14:40
6	15:30
水4	13:15
水5	14:25
B④	12:25
B4	13:05
B5	14:10
B6	14:55
5委	15:25
5ク	15:40

9月の生活目標

- ・ けじめをつけた生活をしよう
- ・ 生活のリズムを整えよう



音楽鑑賞教室

(学校音楽巡回公演)

9日(火)は音楽家を講師に迎え、コンサートとワークショップで構成された参加型の音楽プログラムを行います。

音楽鑑賞教室を通して音楽性を培うとともに、音楽を愛好する心情を育てることなどを目的として行います。

道徳授業地区公開講座

20日(土)は、学校公開として、道徳授業地区公開講座を行います。今年度のテーマは『主として人とのかわりに関すること』です。2・4・6年は2時間目、1・3・5年は3時間目に道徳の授業を公開します。講演は、本校の校長が演題「道徳教育と道徳科の授業」で行います。保護者や地域の方と意見交換や対話をもつ時間も設けます。共に児童の健やかな成長を支えるため、ぜひ御参加ください。

学習用端末(Chromebook)の持参について

夏休みに持ち帰りをお願いしました学習用端末(Chromebook)ですが、夏休みに活用できましたでしょうか。

2学期が始まり、学校の授業でも端末を活用していきます。9月5日(金)までに学校へ持参するように、お子様にお話ください。

持参の際には、持ち帰るときに使った緩衝材袋に入れてから、ランドセルに入れるようにしていただくと破損が避けられます。よろしくお願いいたします。

